

令和4年度事業計画書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

令和4年3月11日

公益財団法人日露医学医療交流財団

事業計画書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

事業の内容

1. 公益目的事業 1

日露両国の医師をはじめとする医学医療に関する研究者、従事者その他の関係者の派遣及び招聘事業

(1) 日露医学医療交流事業への助成

日露医学医療交流に関する事業を公募、選考し、日露の交流に資すると思われる事業については財団が助成を行う。

(2) 新たな医療交流の検討

ロシアにおけるがん診断と治療への対応等について、新しい交流を推進する方向で引き続き検討を行う。

(3) ロシア内視鏡専門医師に対する研修

本年度は下記の内容で研修を実施する。

I. 第6回ロシア内視鏡専門医師に対する来日研修

下記内容でロシア内視鏡専門医師に対して日本の施設で研修を行う。

(実施時期・期間) 令和4年秋 研修期間3週間

(対象者数) モスクワを中心とした若手医師 3名

(研修場所) 財団と日本消化器内視鏡学会が協議の上研修場所の選定を行う。

II. 第7回ロシア内視鏡専門医師に対する訪露研修

下記内容で日本の内視鏡専門医師がロシアを訪問し講義、実技指導を行う。

(実施時期・期間) 令和4年冬 研修期間2日間

(派遣する医師人数) 3名<候補としてロシア人医師研修場所の所属医師>

(研修場所) 従来モスクワの大学附属病院等で行っている。今回もロシア側と協議の上実施場所を決める。

(4) ロシア人医師の研修に関する調査

従来の内視鏡医師に対する研修(TTT研修)に加え、別途ロシア人医師への研修事業を新たに計画しているが、この事業を立ち上げるにあたりロシア

側関係機関(ロシア科学アカデミー附属病院、大学、学会)関係者の要望等を調査する。

(実施時期・期間) 未定であるが令和4年秋頃を想定 全行程8日間

(参加者) 財団 2名

(訪問場所) モスクワ、サンクトペテルブルク

2. 公益目的事業2

日露両国の医学医療に関する交流の推進及び知識の普及啓蒙のためのシンポジウム開催事業

(1) 第17回日露医学医療国際シンポジウムの開催

<開催予定地> ロシア・イルクーツク市

<開催時期・期間> 令和4年8月 全行程8日間

<日本側参加者> 17名(医師等12名、財団5名)を予定。

(2) 第23回日露内視鏡シンポジウムの開催

<開催予定地> ロシア・サンクトペテルブルク市

<開催時期・期間> 令和5年3月 全行程6日間

<日本側参加者> 7名(医師5名、財団2名)

(3) 第5回日露内視鏡外科シンポジウムの開催

<開催予定地> ロシア・モスクワ市

<開催時期・期間> 令和5年3月 全行程5日間

<日本側参加者> 3名(医師2名、財団1名)

以上